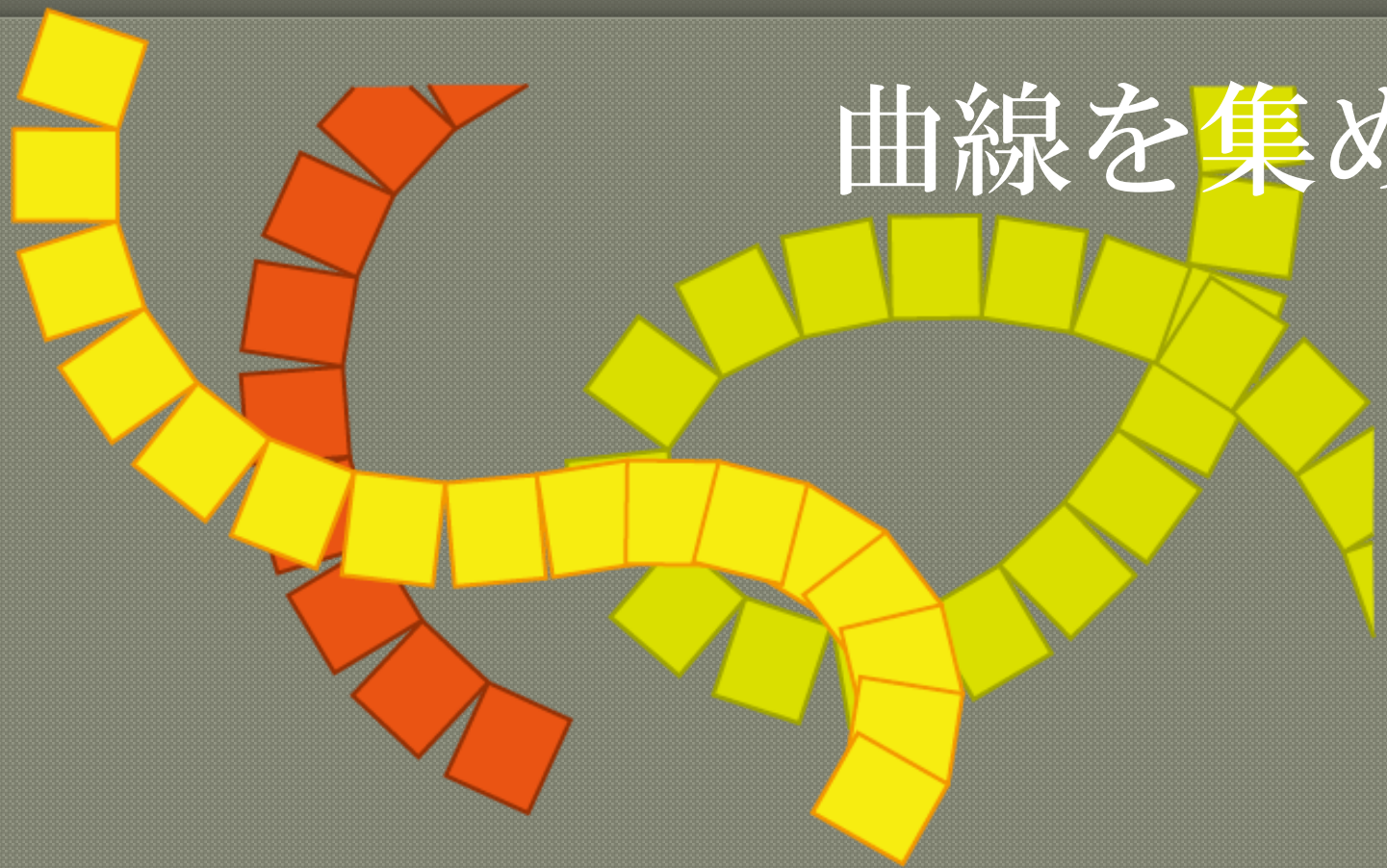
全校作品

曲線を集めて



はじめに（1/3）

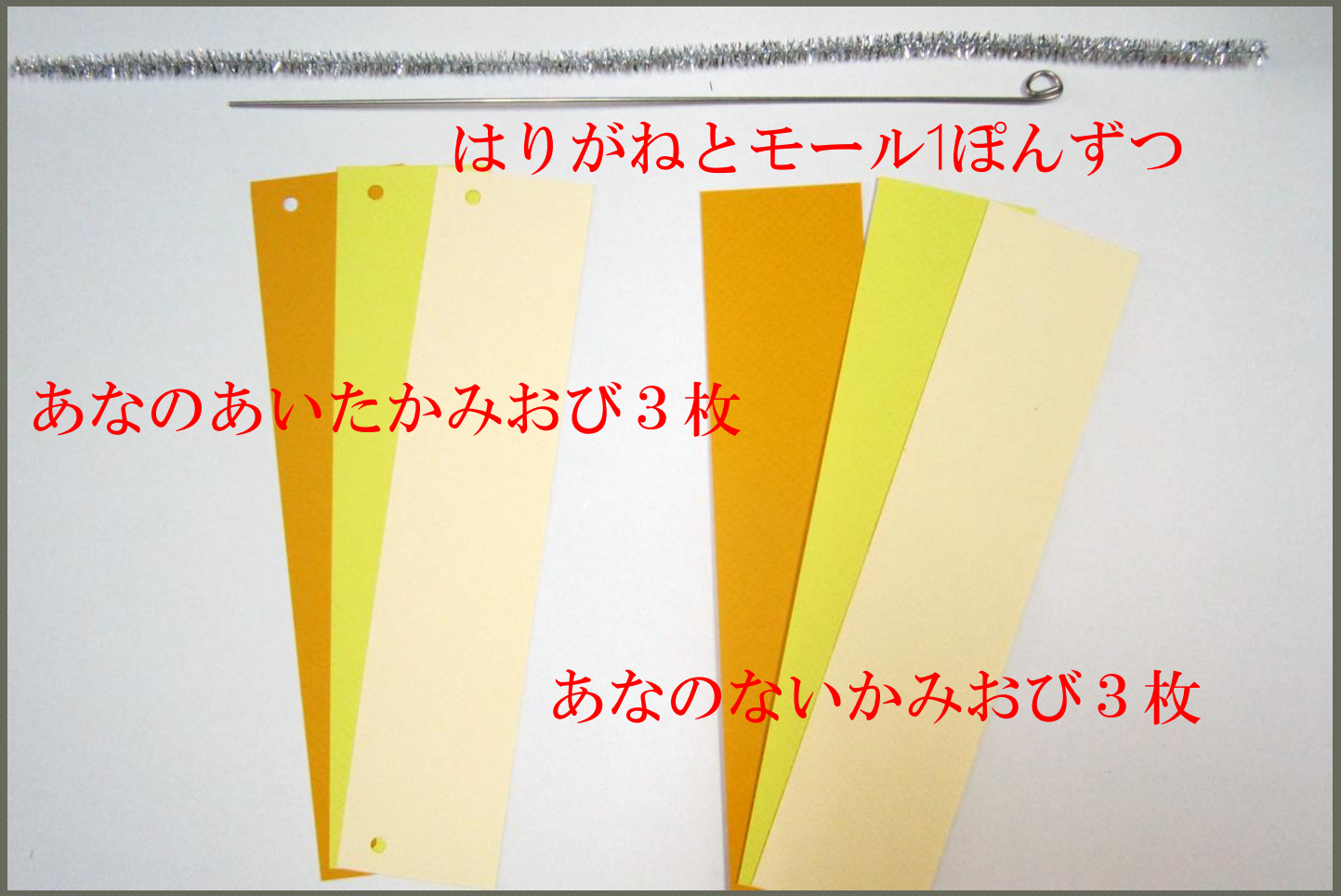
- はりがねとかみおびをつかって、人とつなげることのできる工作をつくります。この工作はぜんこうせいのさくひんをあつめてずこうてんでかざります。
- かみおびでできるカーブをいかしながら、かたちやいろをくふうしてさくひんをつくりましょう。

はじめに（2/3）

- はりがねは人にあたったりするとあぶないので、ふりまわさないようにします。
- はりがねがまがるときれいにもとにもどらないのでやさしくあつかいます。
- かみおびのあなのあいたほうをしっぱいしたらあいていないほうをつかいます。あなはせんせいにあけてもらいましょう。（しっぱいしたほうは小さくきってつかうのですてないでください）

はじめに（3/3）

ざいりょうのかくにんをしましょう

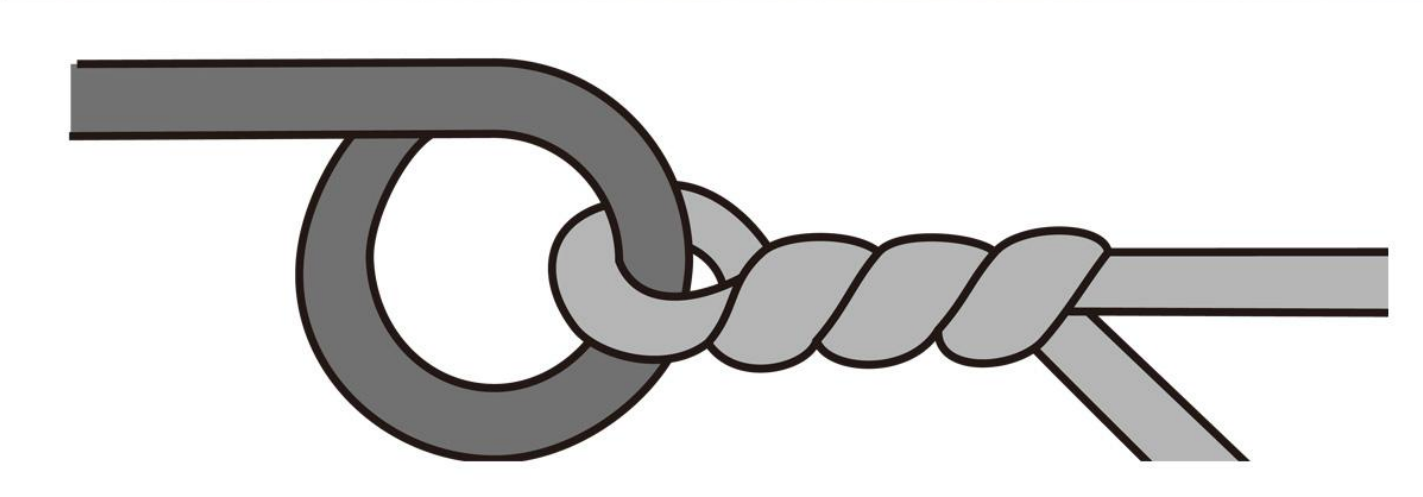


はりがねのじゅんび（1/5）

わに、モールのさきをすこしとおします

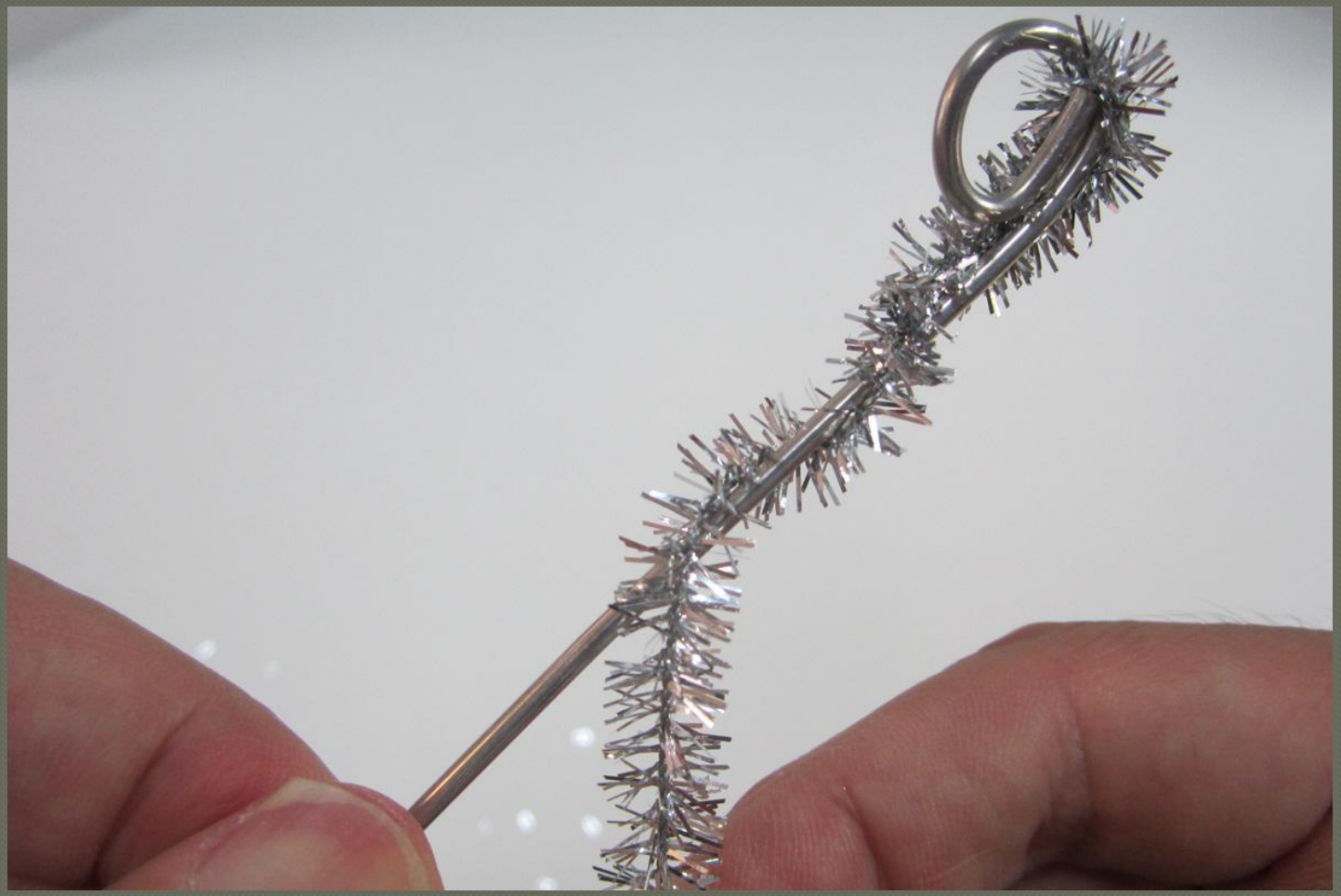
はりがねのじゅんび（2/5）

モールのはしをねじって、はりがねにとめます



はりがねのじゅんび（3/5）

モールをはりがねにまきつけていきます



はりがねのじゅんび（4/5）

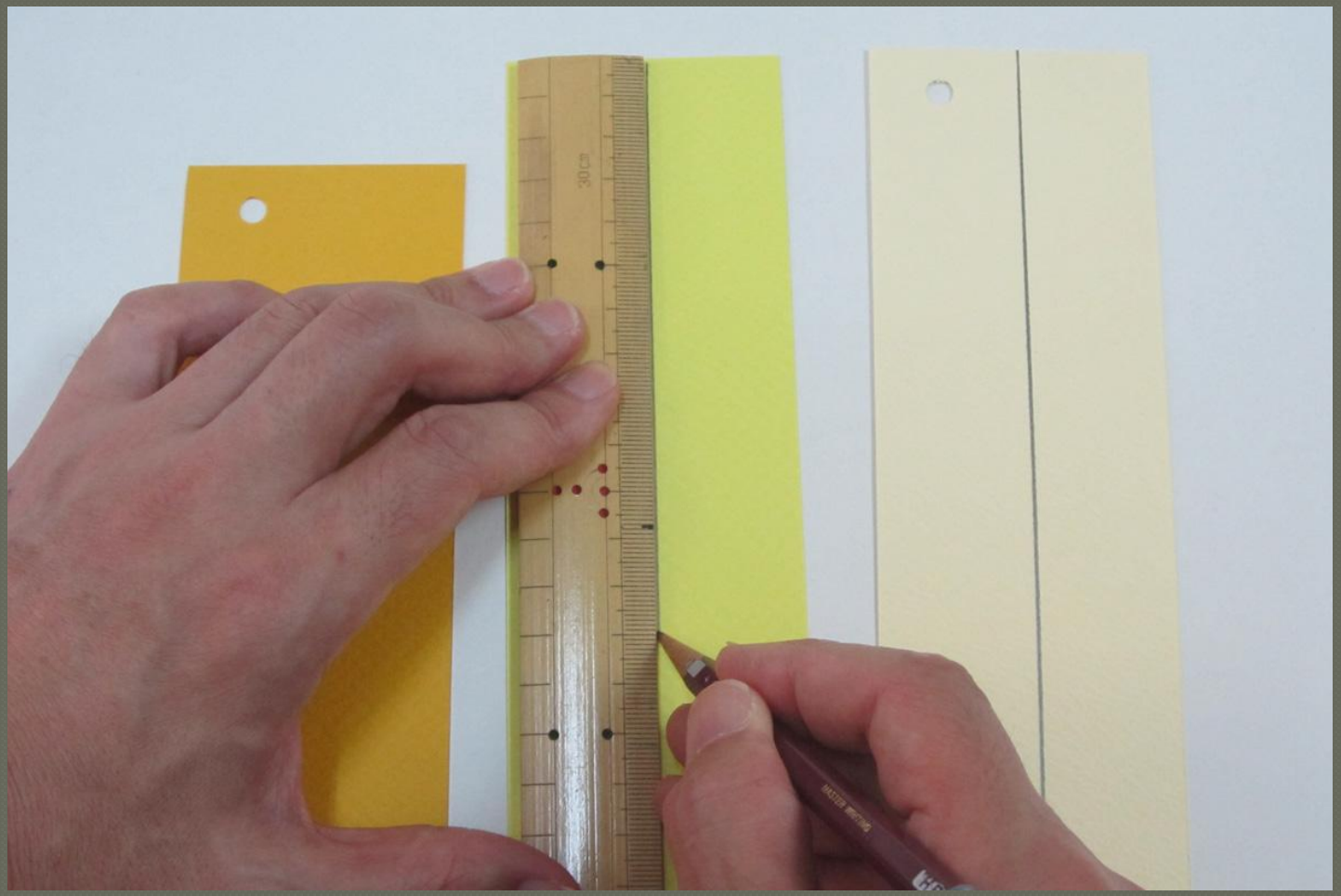
まきつけたら、はしをテープでまきます

はりがねのじゅんび（5/5）

これではりがねのじゅんびはおわりです

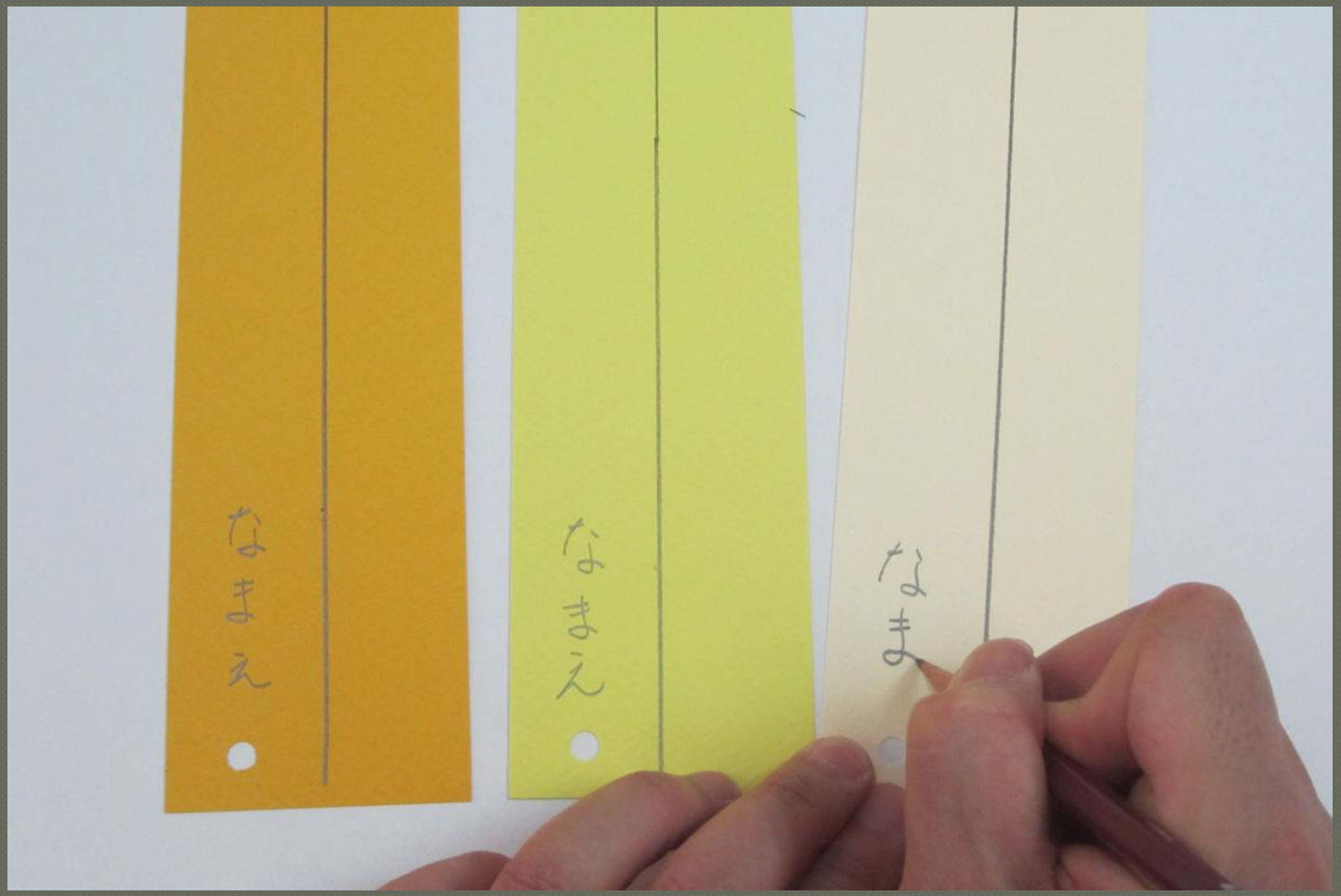
かみおびのじゅんび（1/5）

あなのあいたかみおびのまん中にせんをひきます



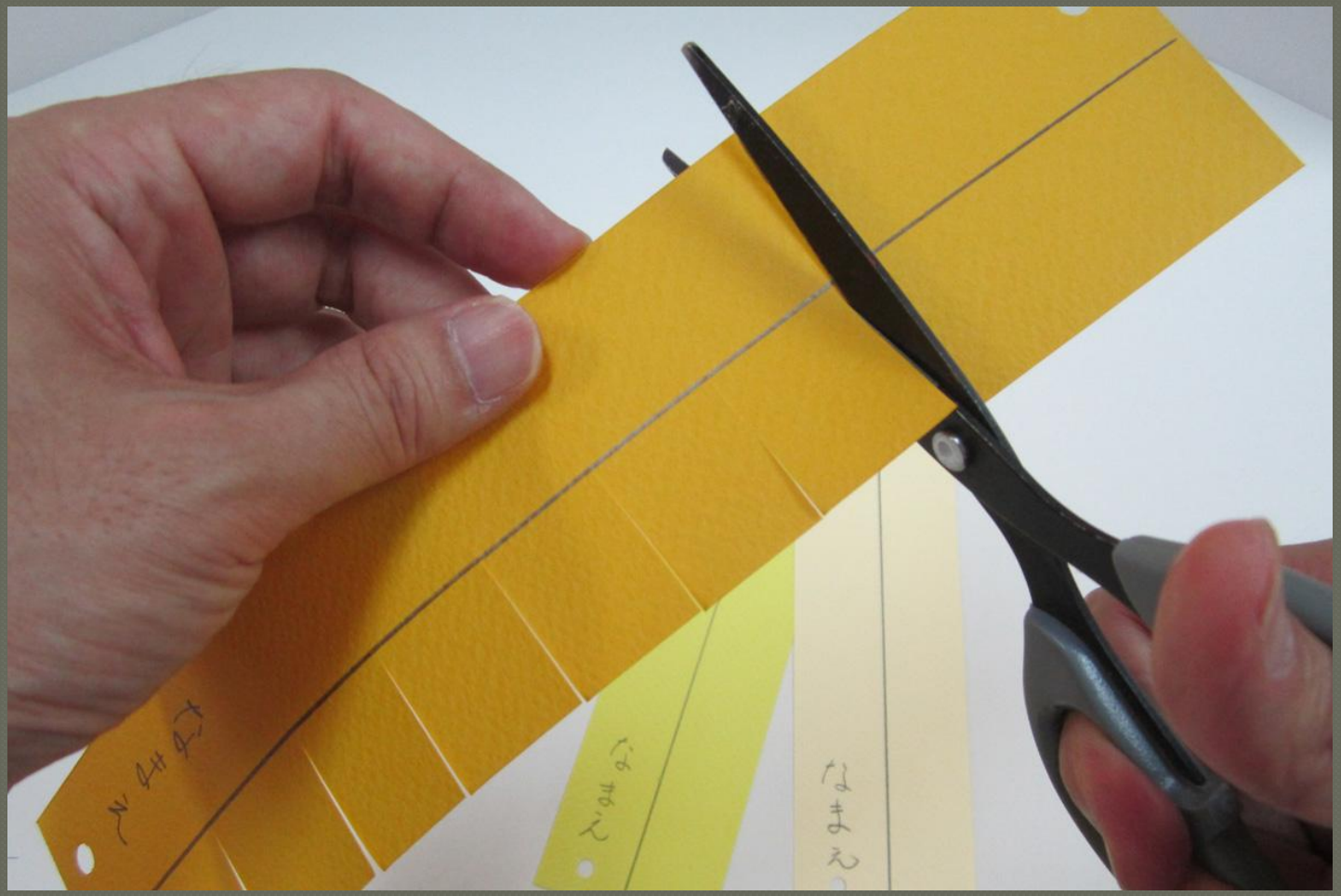
かみおびのじゅんび（2/5）

あなの上にちいさめになまえをかきます



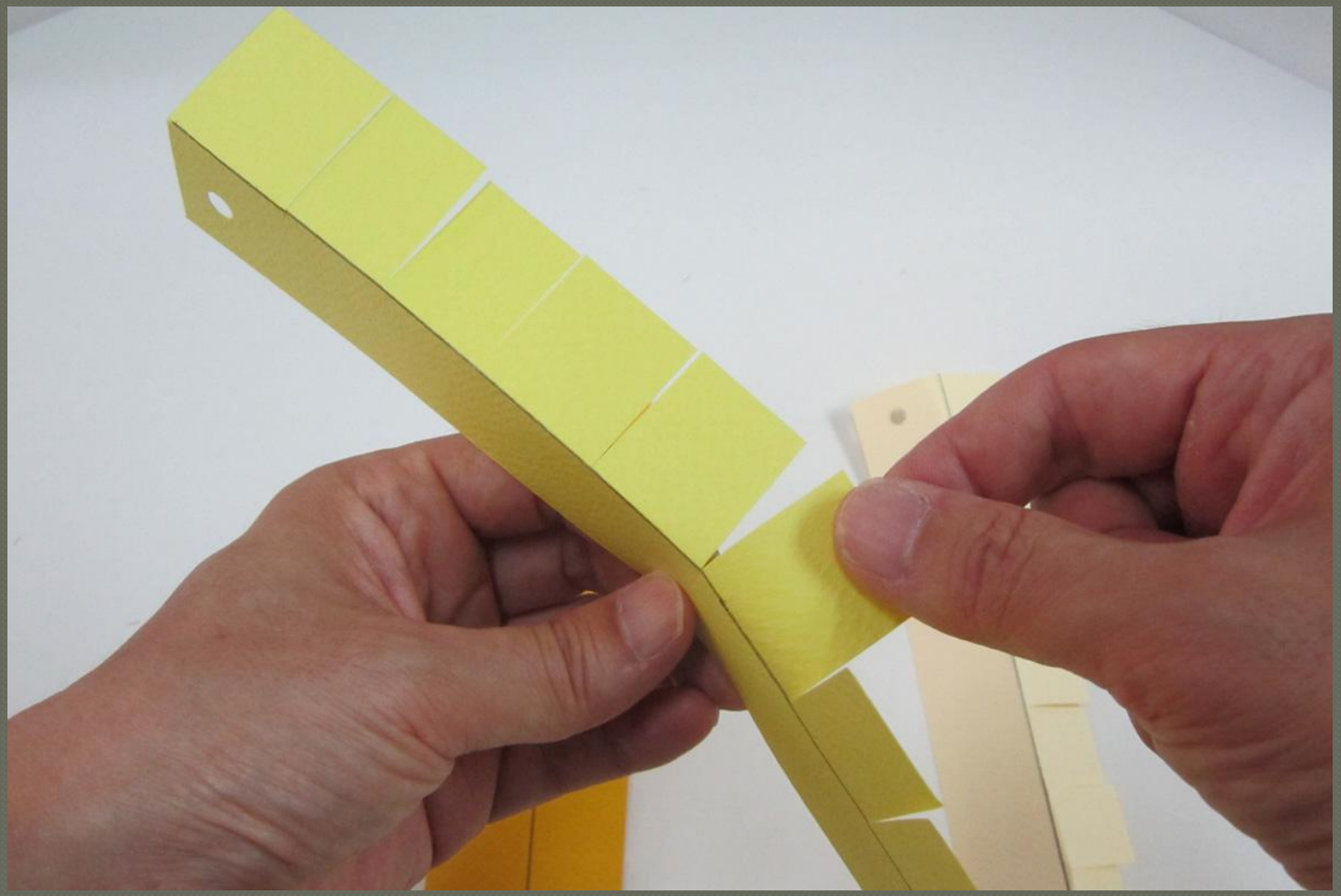
かみおびのじゅんび（3/5）

きりこみをいれる（なまえのがわをきらない！）



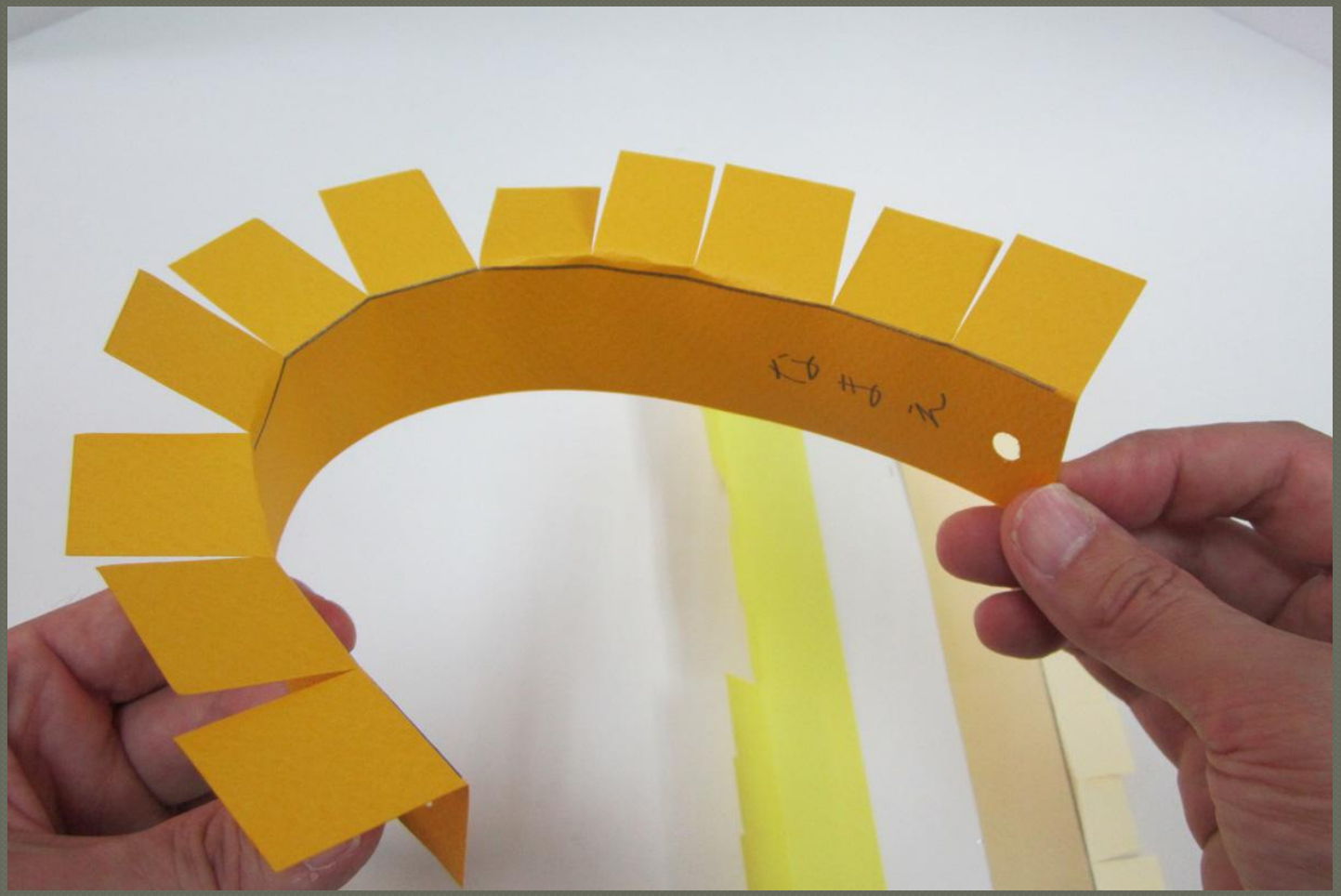
かみおびのじゅんび（4/5）

せんのところでおってかみを立てます



かみおびのじゅんび（5/5）

かみおびのじゅんびができました

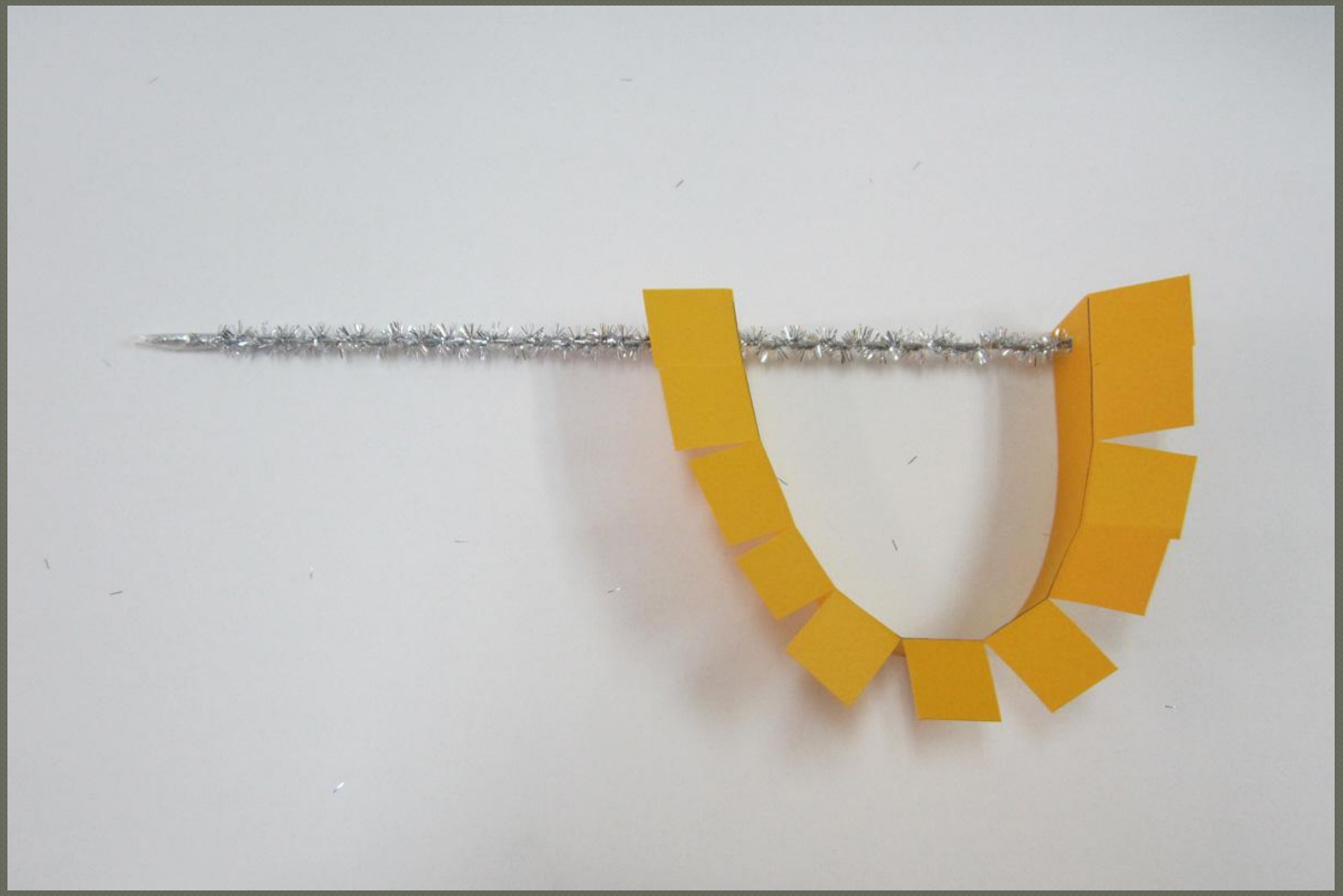


とおしかた（1/14）

はりがねにかみおびをとおします

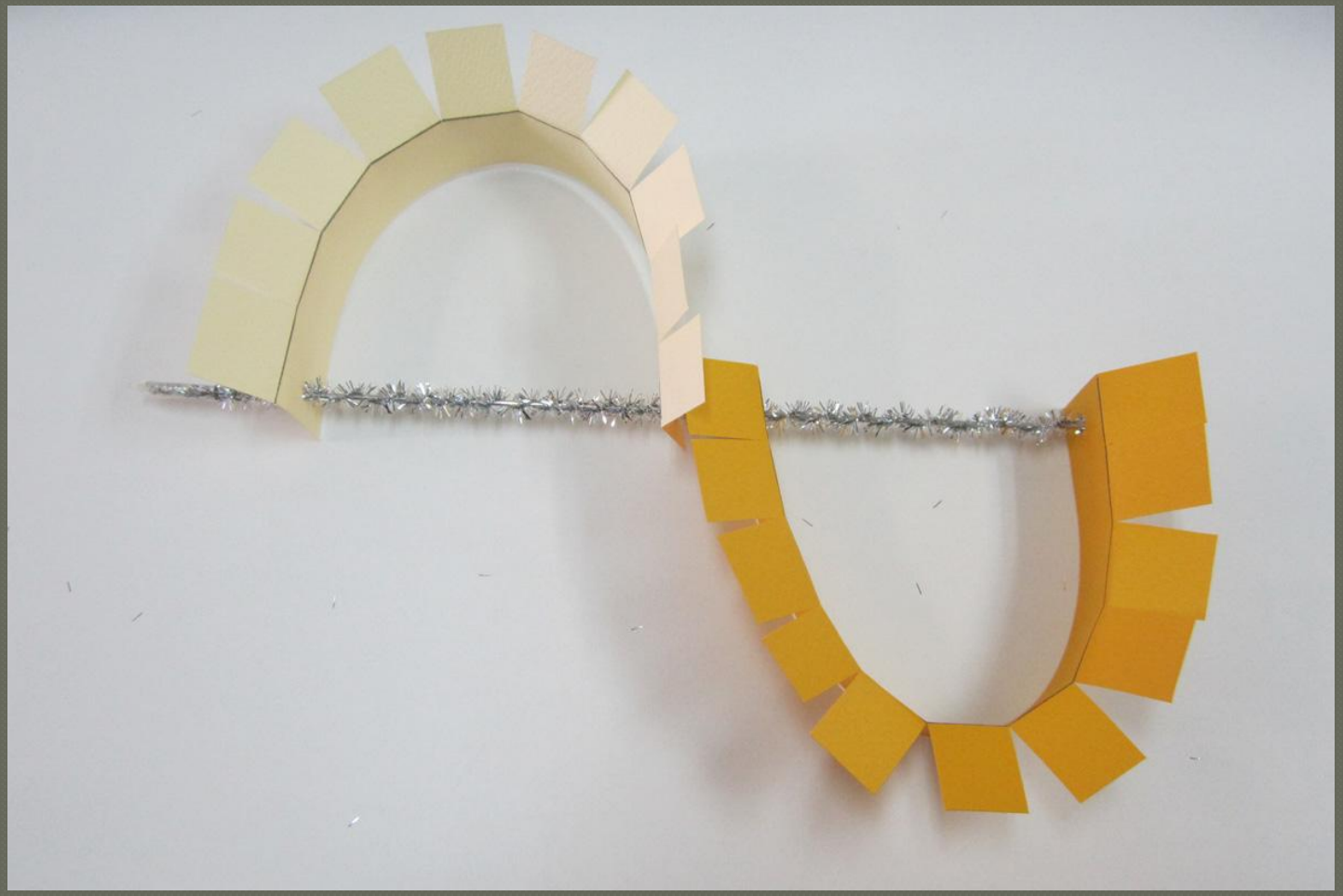
とおしかた（2/14）

ひとつ目をとおして



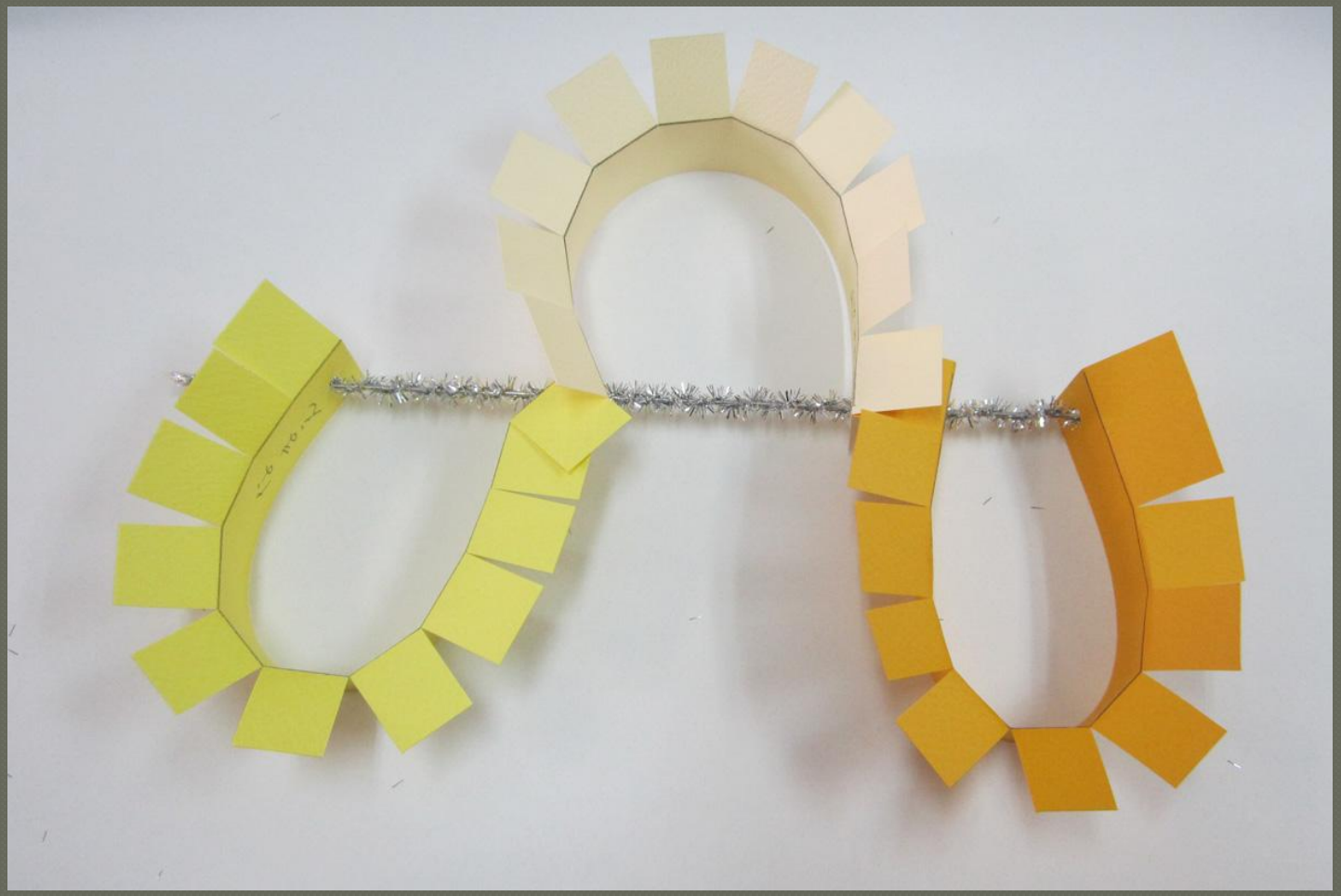
とおしかた（3/14）

２つ目、３つ目とじゅんにとおすと



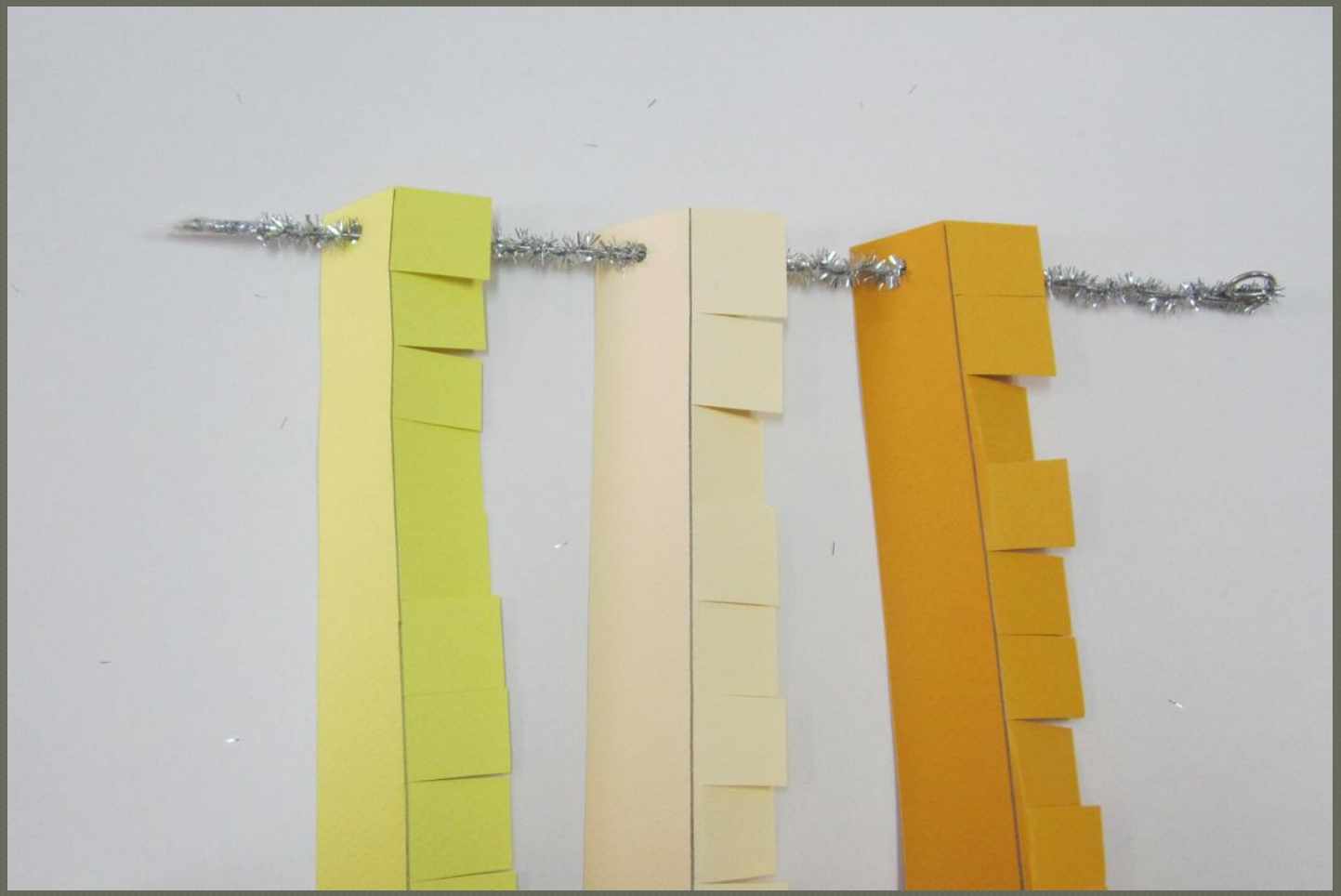
とおしかた（4/14）

このようなひとつづきのかたちになります



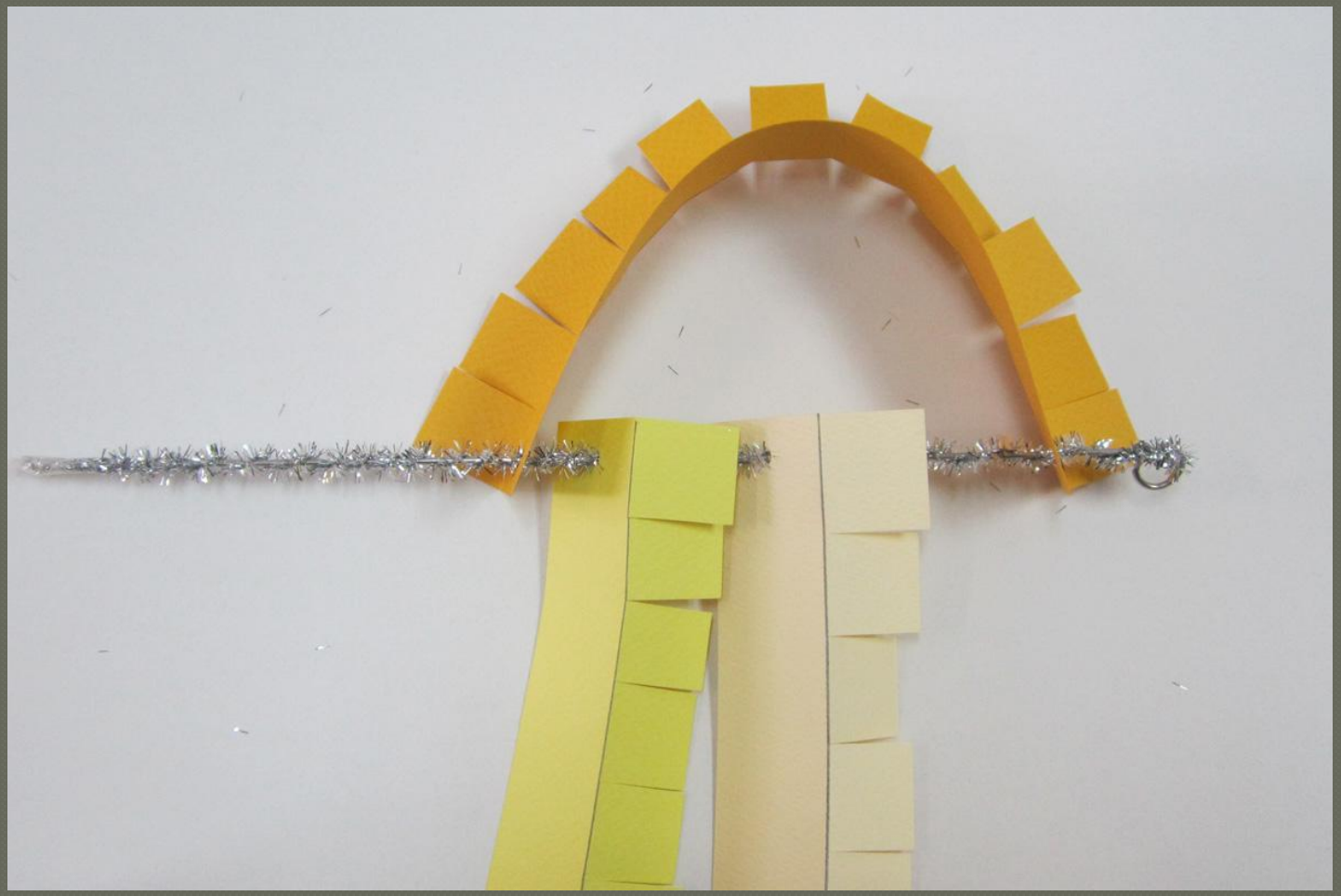
とおしかた（5/14）

かたほうのあなに３本ともとおしてから



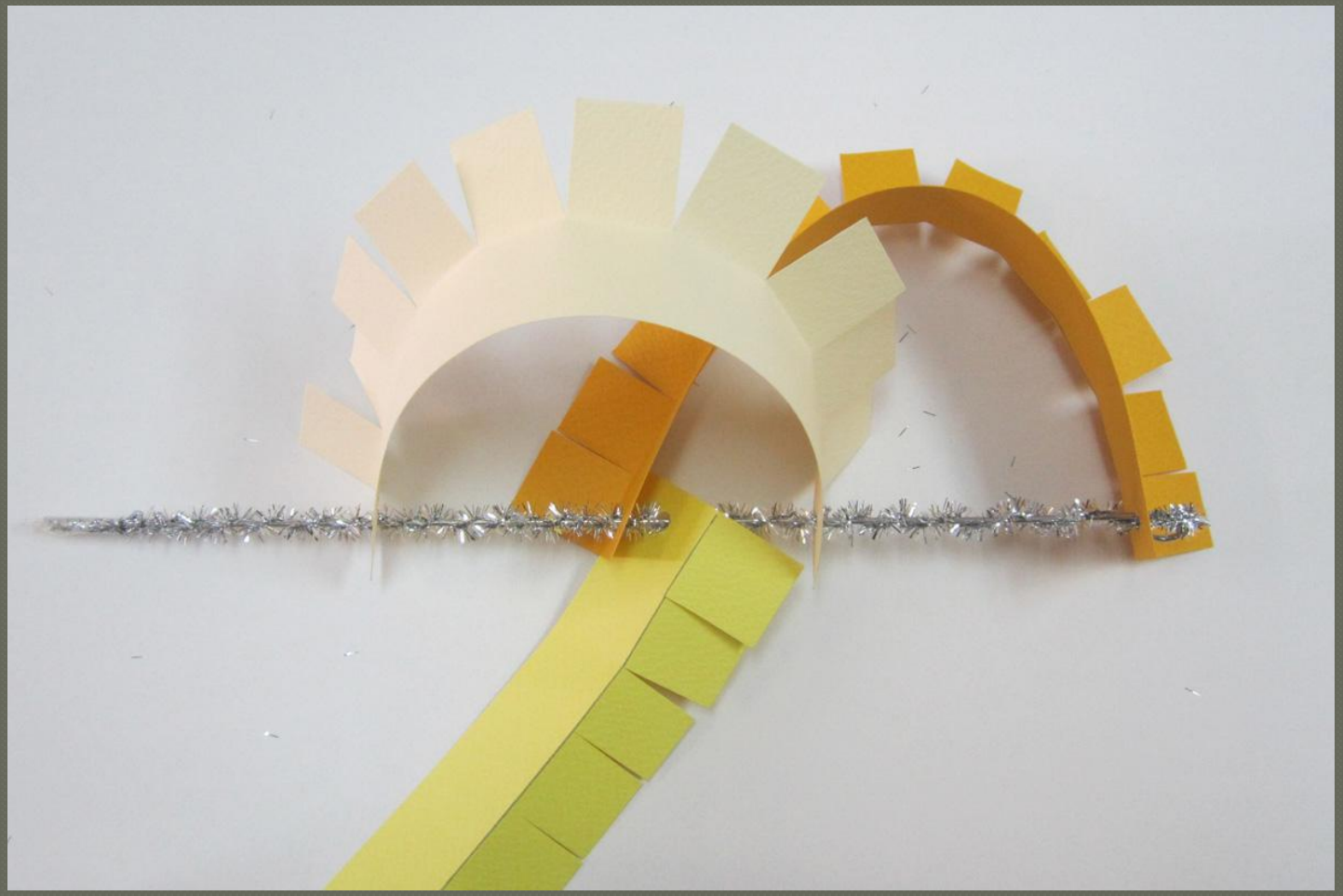
とおしかた（6/14）

のこりをじゅんにとおしていくと



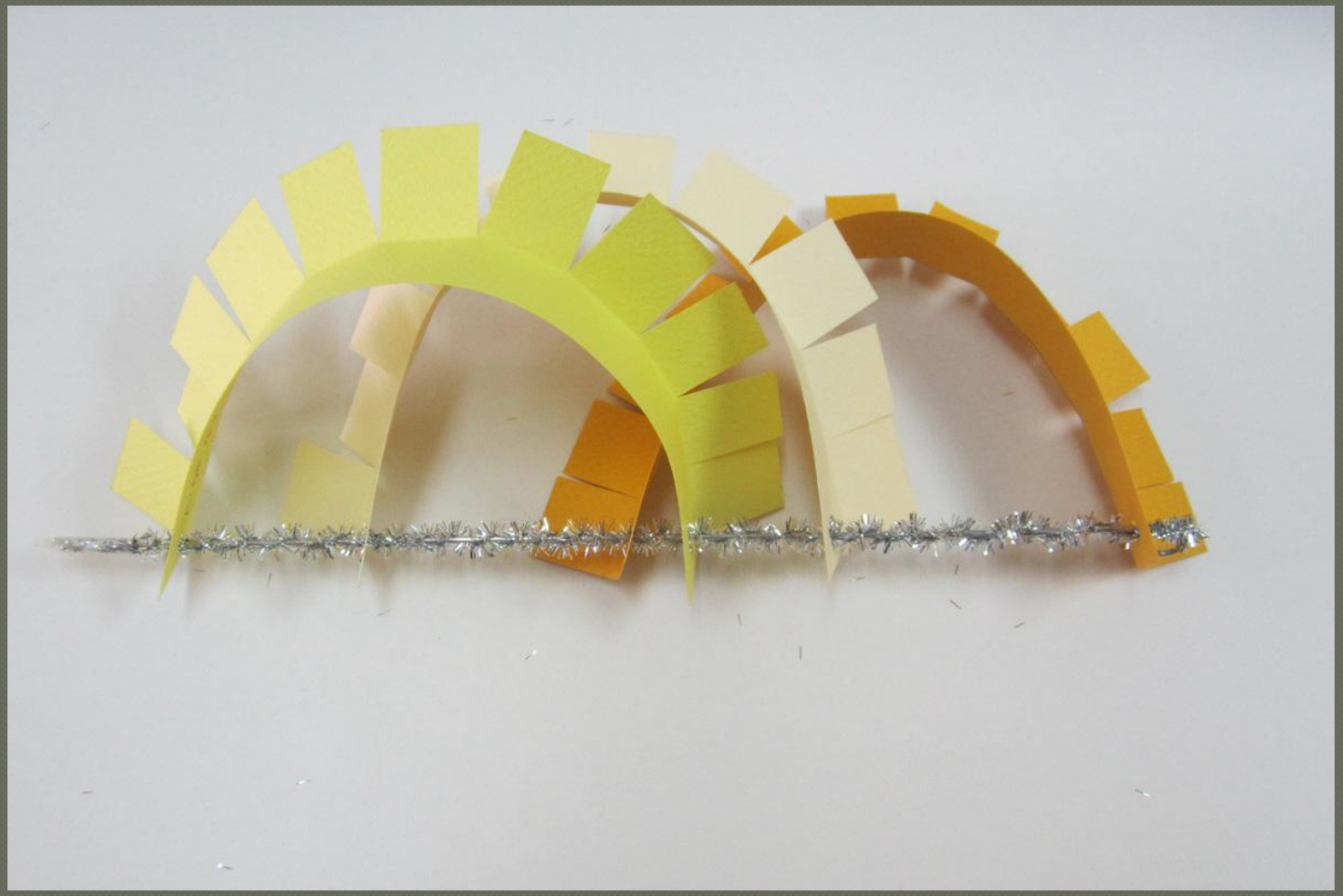
とおしかた（7/14）

山がかさなるようなかたちになります



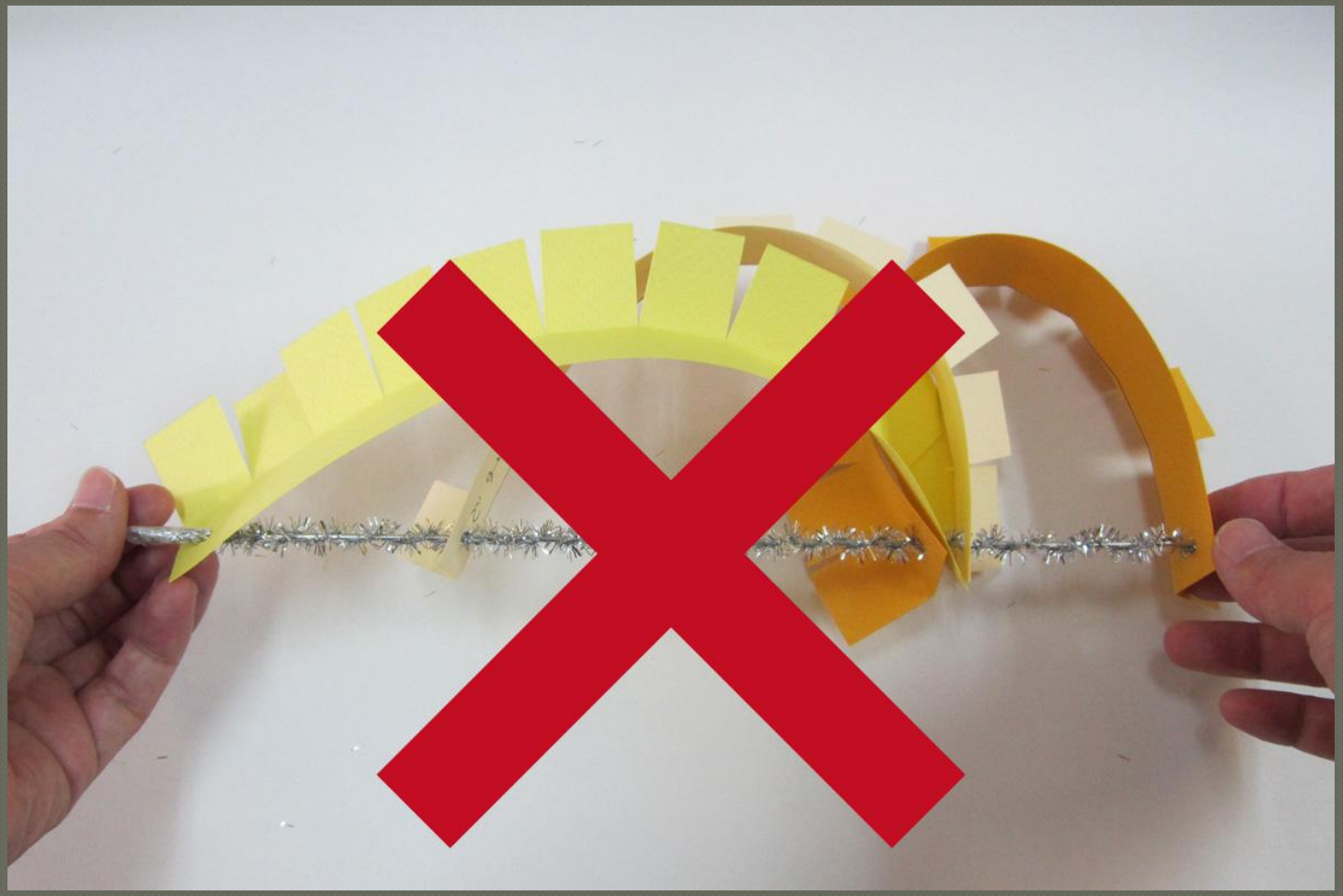
とおしかた（8/14）

ほかにもちがうかたちをつくることもできます



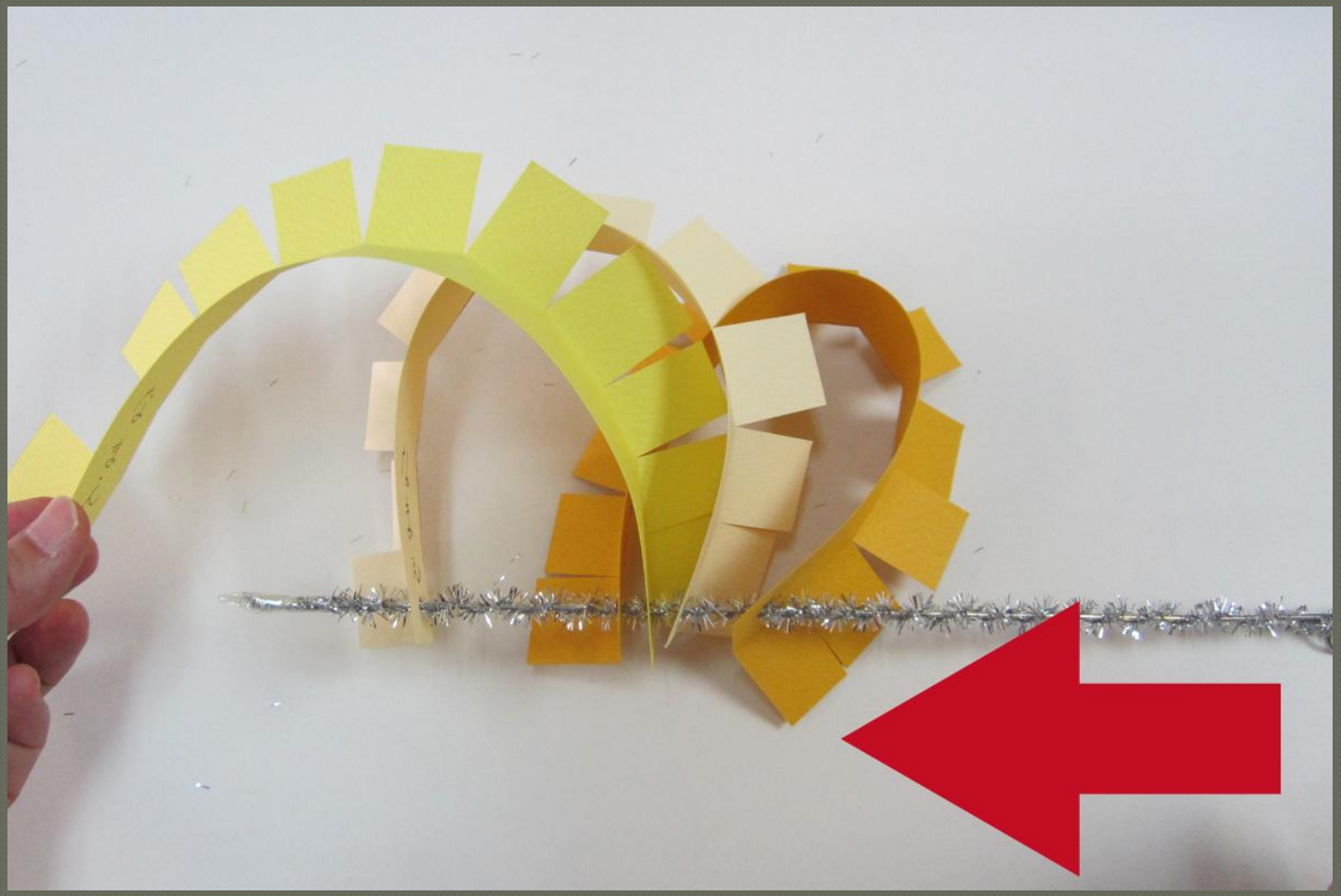
とおしかた（9/14）

とおしたおびをぬくときはむりにひっぱらないで



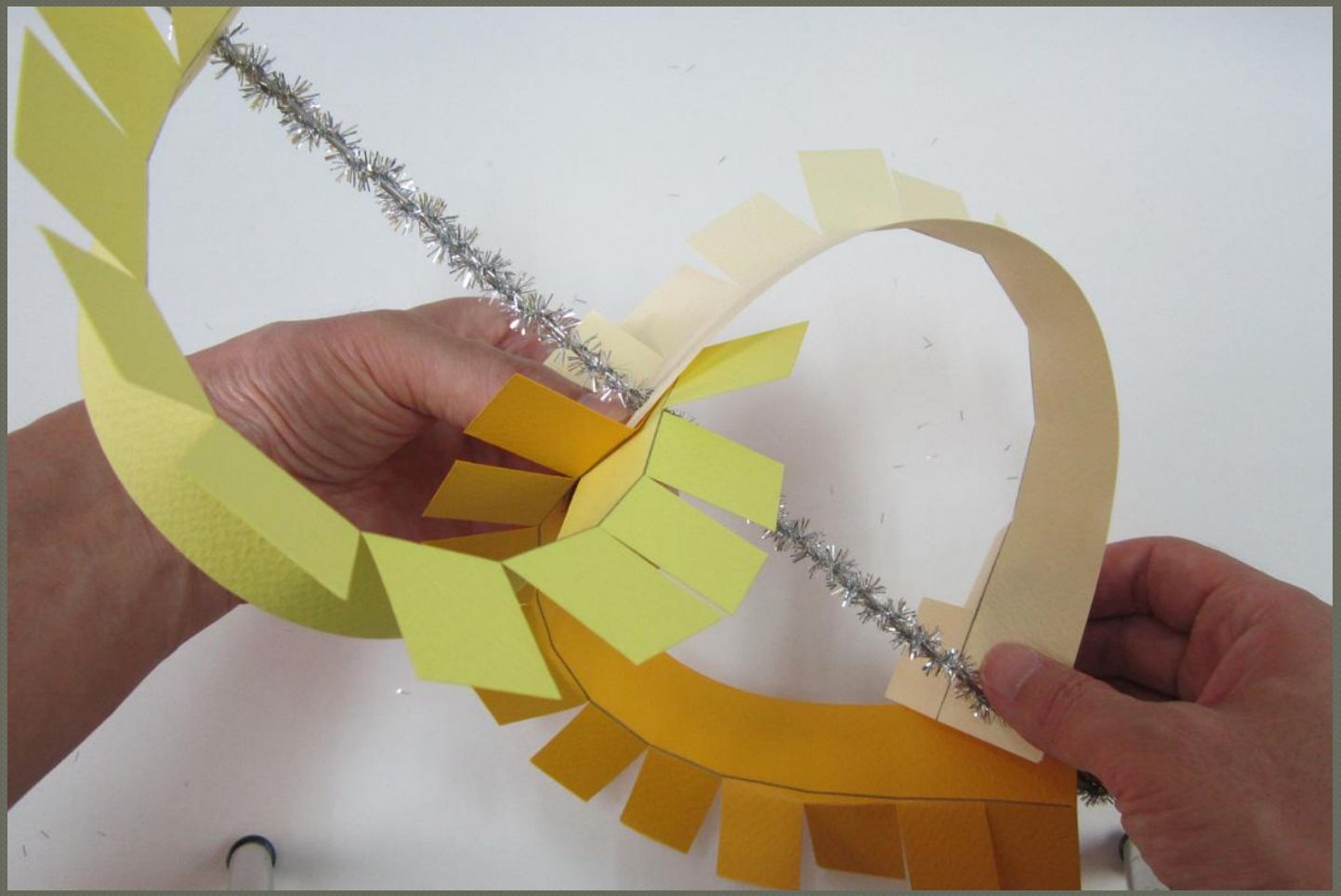
とおしかた（10/14）

さきのほうに全体をよせるとはずせます



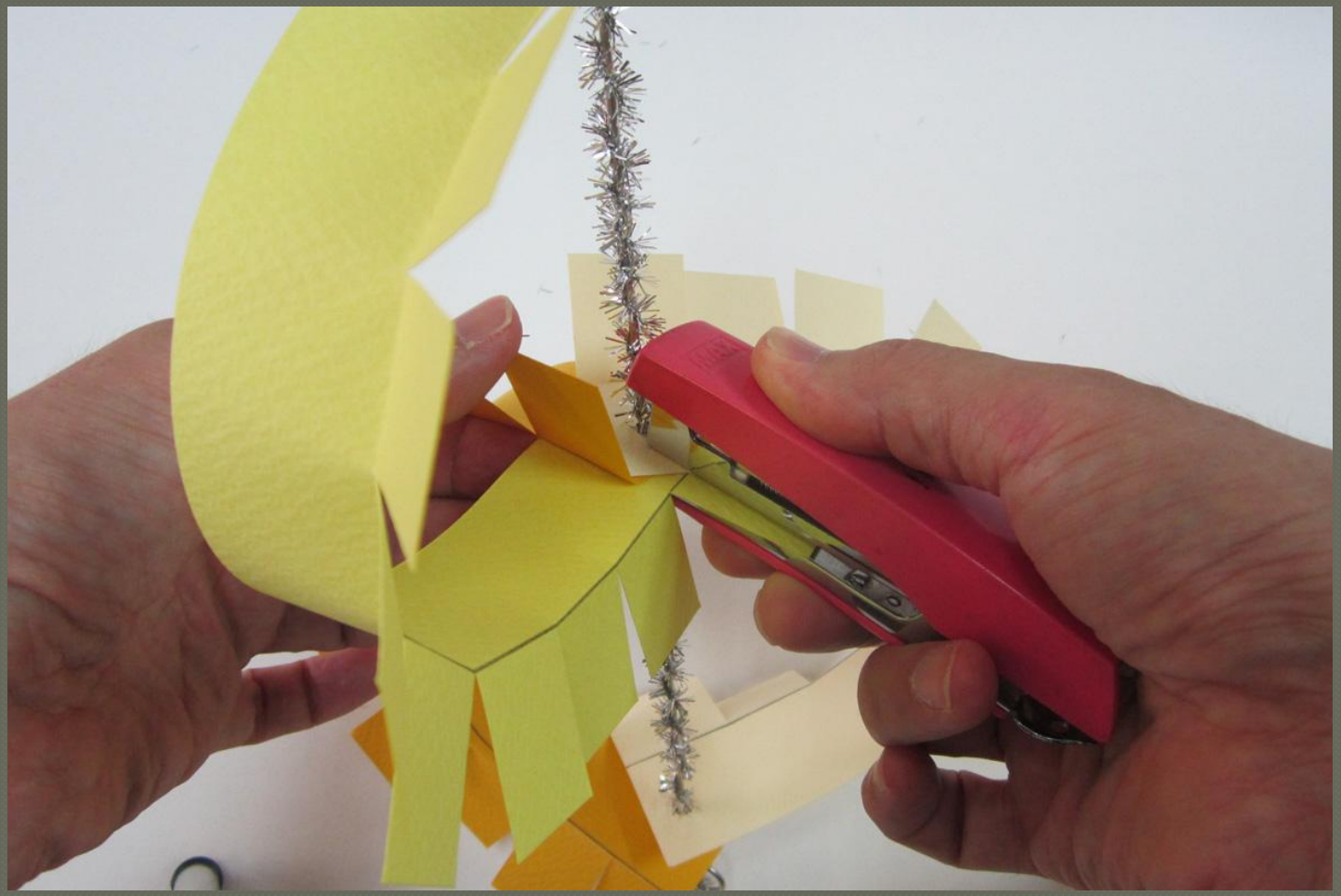
とおしかた（11/14）

かみおびのいちやかさなりをかえて



とおしかた（12/14）

いいかたちになるところでとめましょう

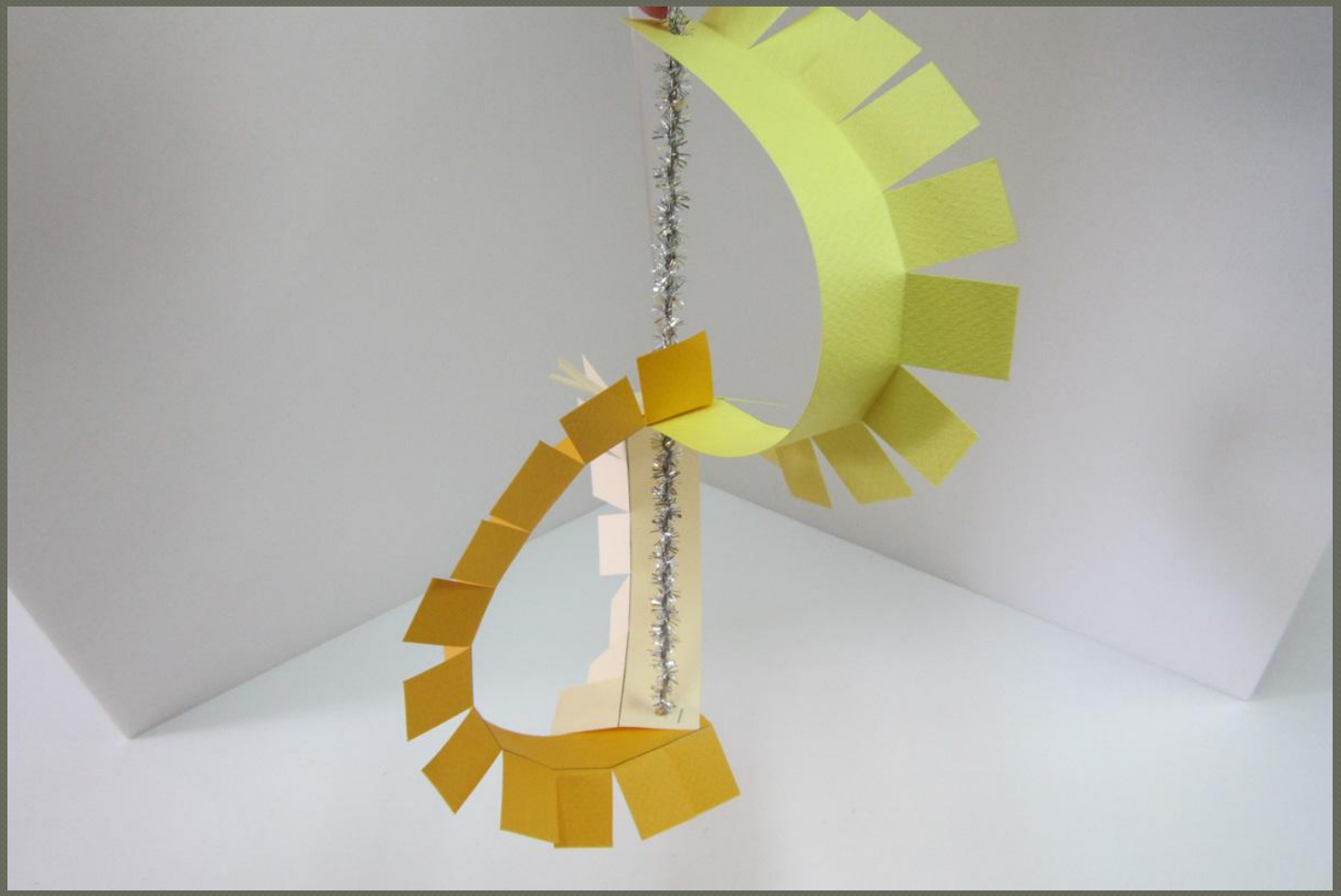


とおしかた（13/14）

なんかしょかとめるとしっかりします

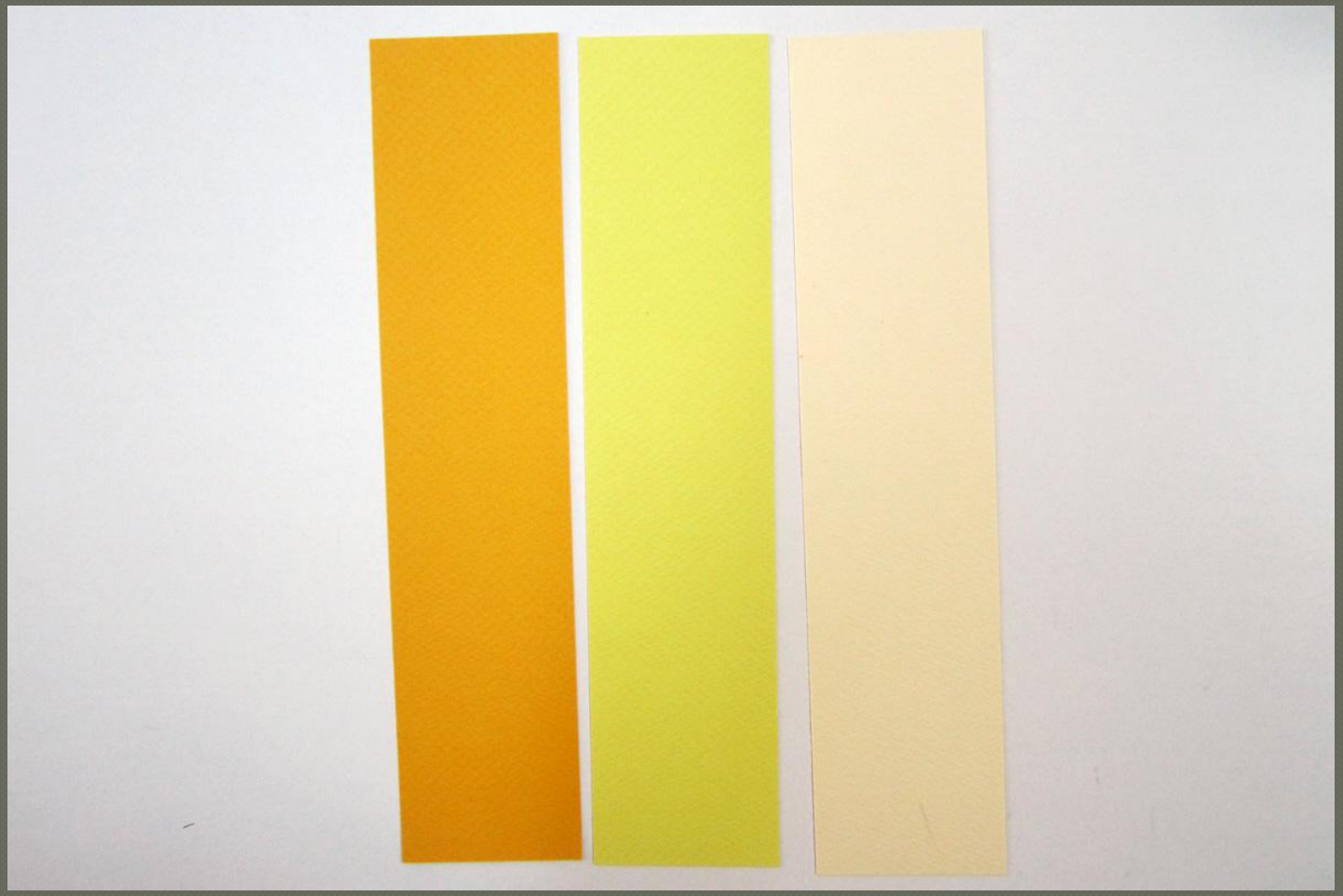
とおしかた（14/14）

かみおびのかたちがきまりました



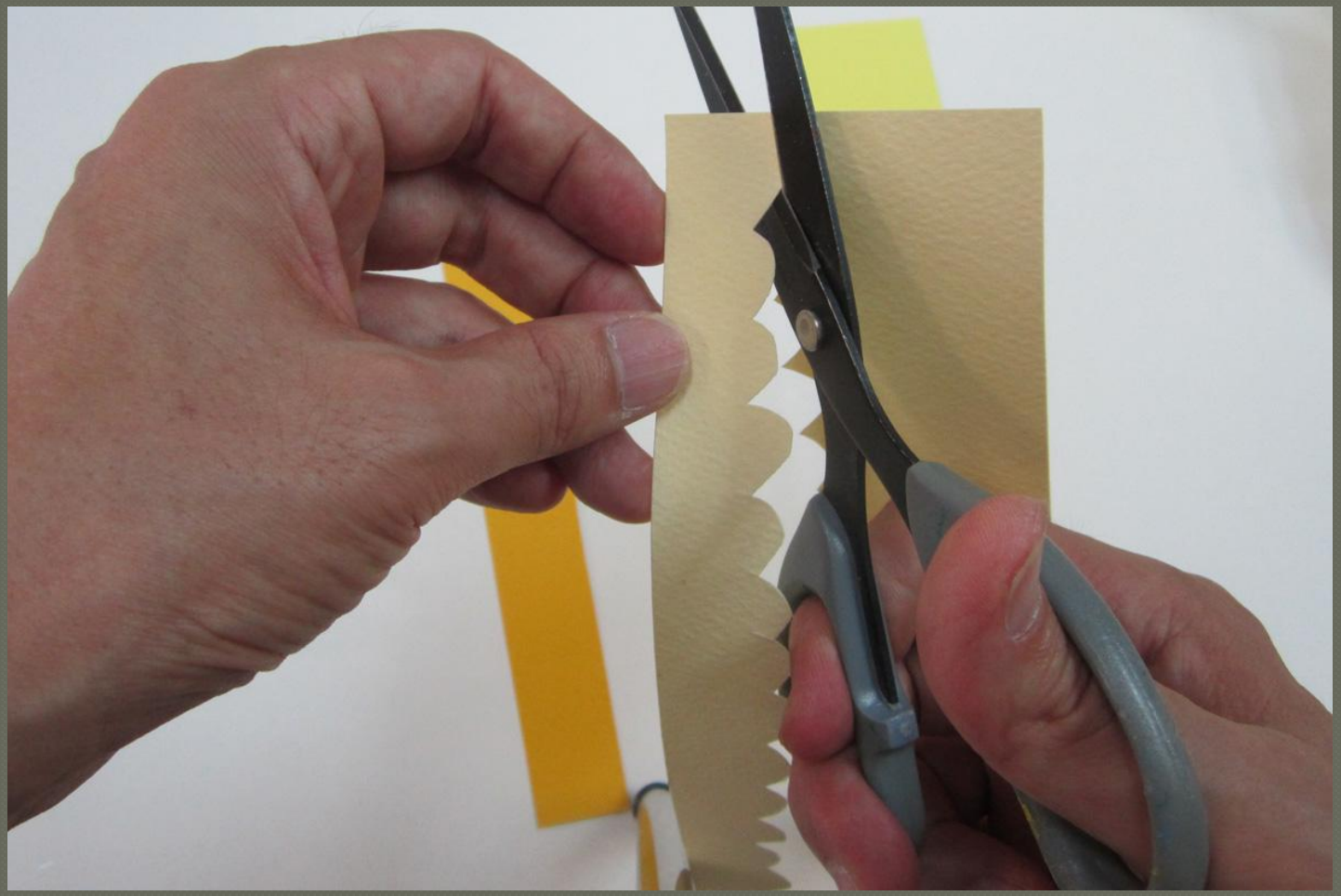
かざりをつける１（1/7）

あなのあいてないかみおびでかざりをつくります



かざりをつける１（2/7）

かみおびはそのままではなくきってつかいます

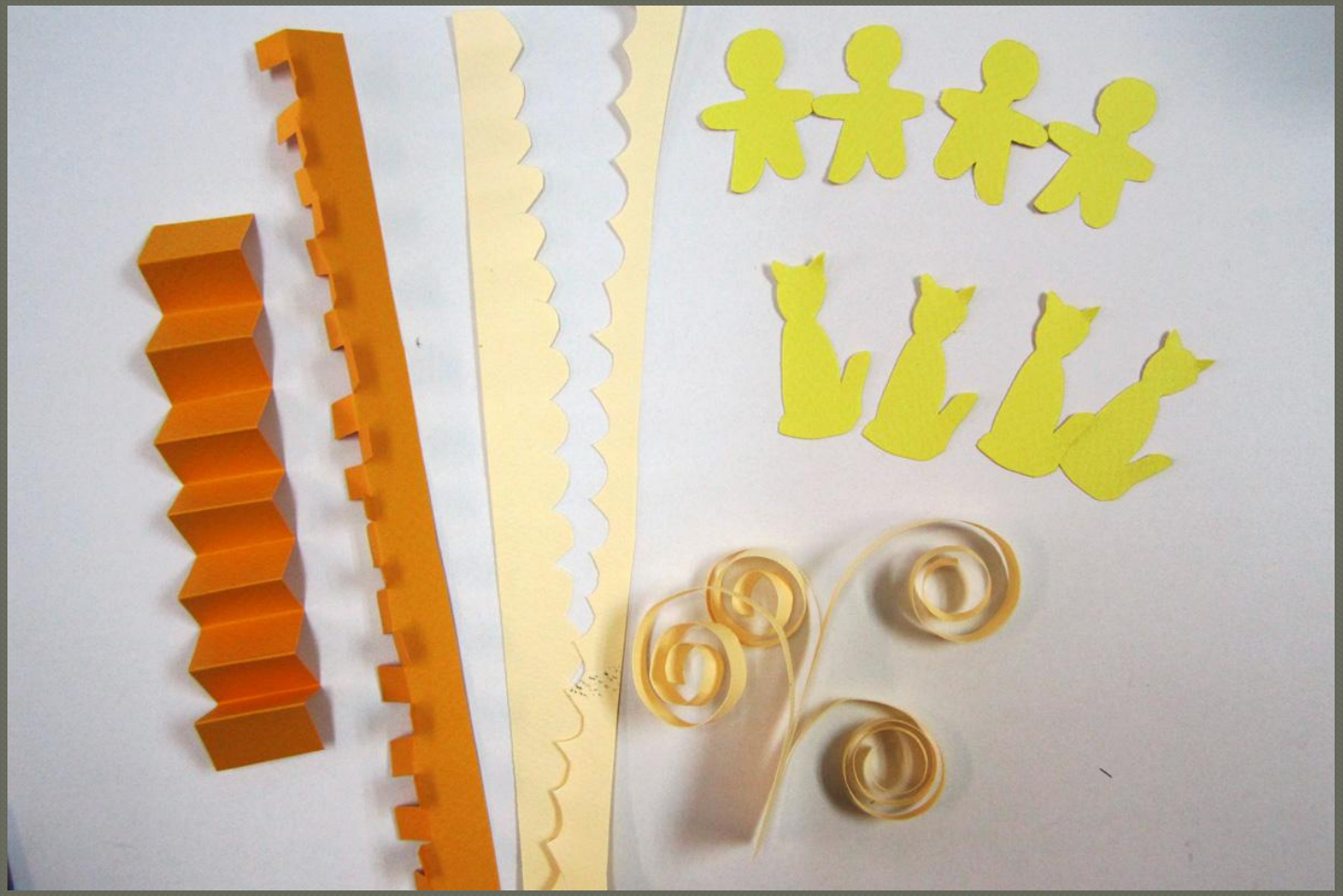


かざりをつける１（3/7）

きりかたやまきかた、おりかたをくふうして

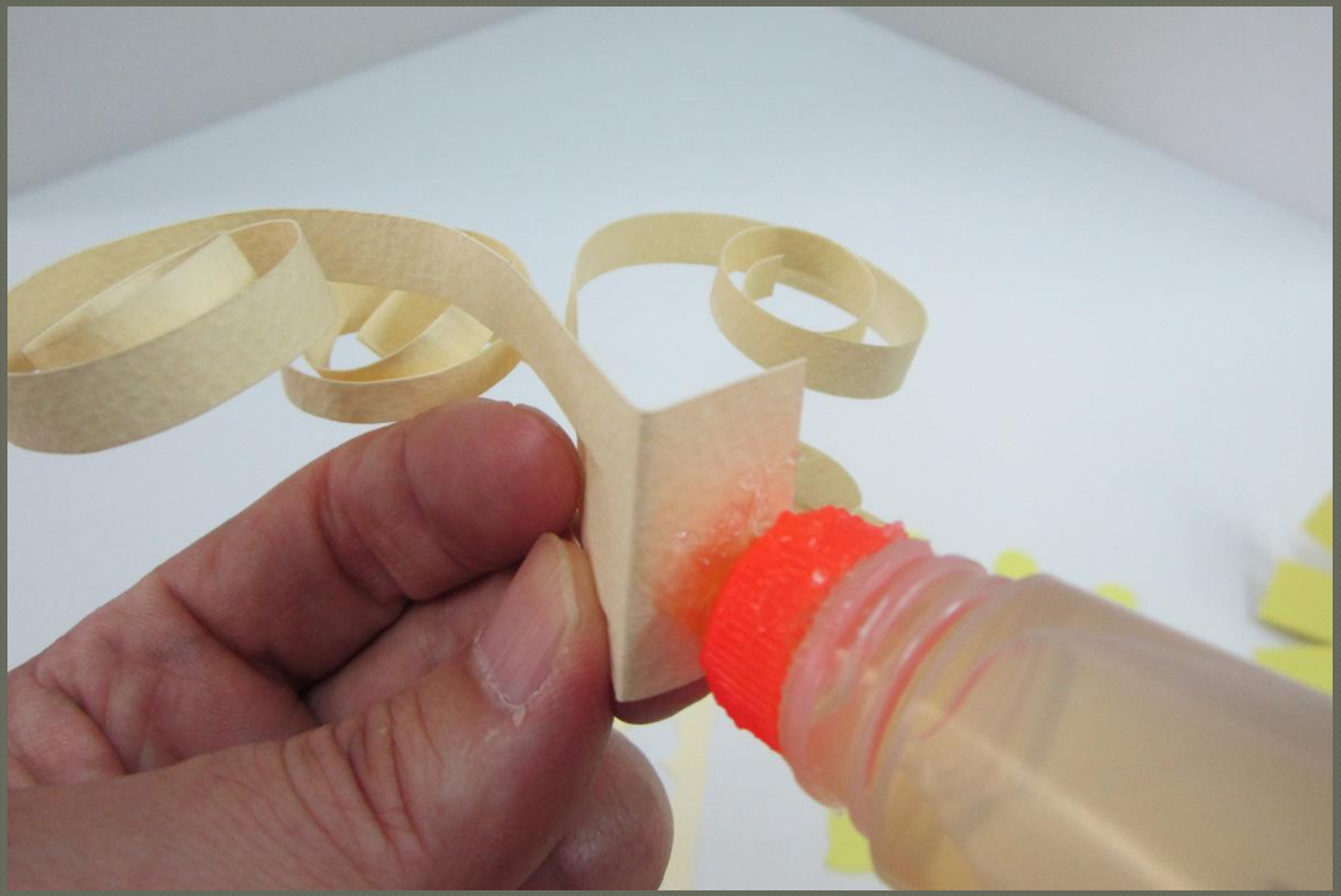
かざりをつける１（4/7）

いろいろなかたちのかざりをつくりましょう



かざりをつける１（5/7）

のりしろをつくるとつけやすくなります



かざりをつける１（6/7）

きりこみのぶぶんをうまくつかいましょう

かざりをつける（7/7）

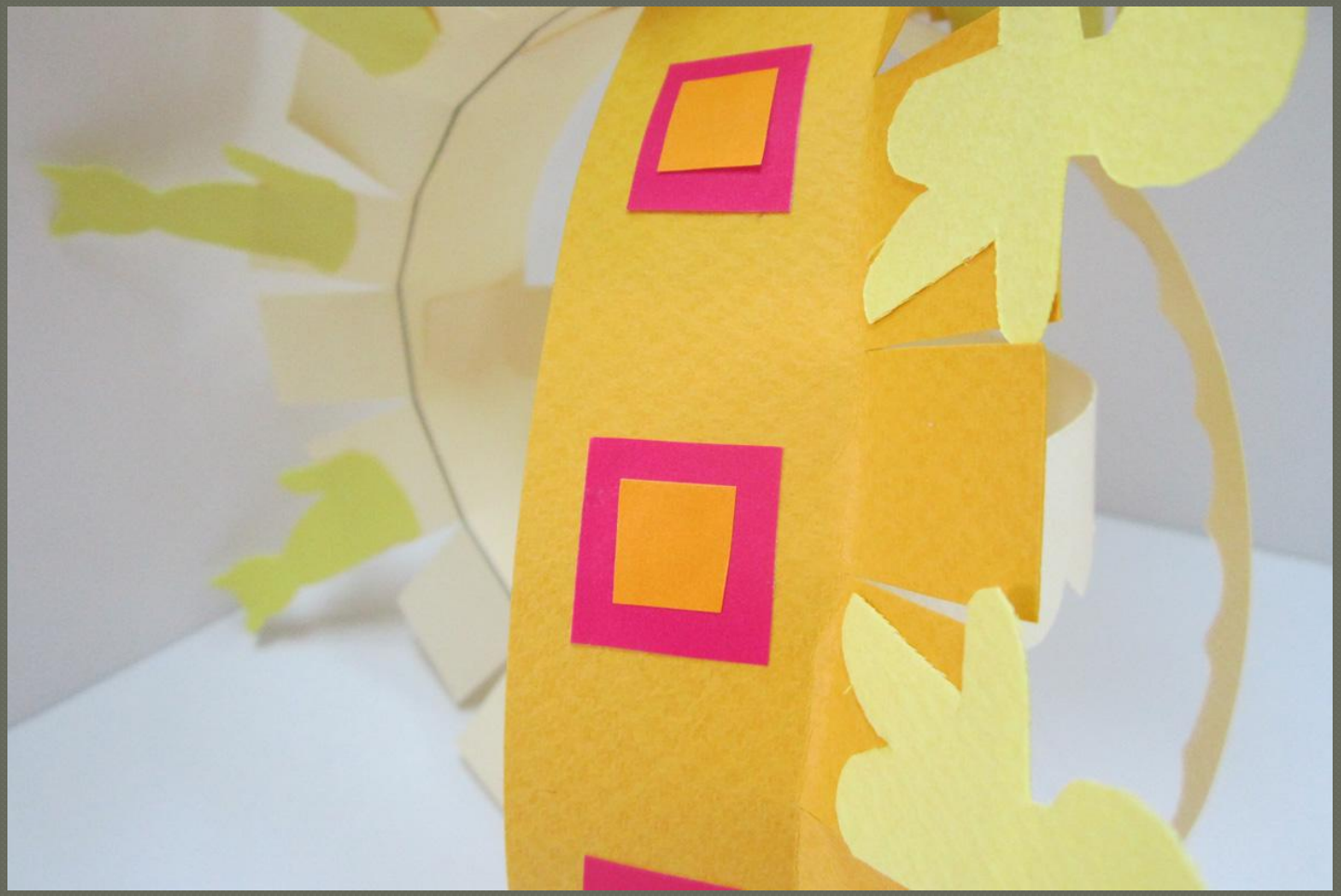
にぎやかになってきました

かざりをつける2（1/2）

色がみをつかってちがった色のかざりをつけます

かざりをつける2（2/2）

色がみをかさねてもおもしろくなります



かんせいしたら（1/2）

せんせいにはりがねのさきをまげてもらいます

かんせいしたら（2/2）

ともだちとつなげることができるようになります

終了（1/1）

おつかれさまでした